

第 34 回 武庫川流域委員会 議事骨子

1 議事録及び議事骨子の確認

松本委員長と酒井委員が、議事録及び議事骨子の確認を行う。

2 運営委員会の報告

第 41 回運営委員会(2 月 8 日開催)の協議状況について、松本委員長から報告があった。

3 総合治水対策の検討

(1) ワーキングチームからの報告

総合治水ワーキングチーム会議(第 21 回、第 22 回)の協議結果について、松本主査(委員長)から、報告があった。

(2) 流域対策の検討

- ・河川管理者から、協議の進め方(基本高水ピーク流量の分担)の枠組み、及び流域対策の数値化の考え方について、説明があった。
- ・松本主査(委員長)から、これまでワーキングチーム会議で検討してきた治水対策の効果量(試算)について、説明があった。
- ・奥西委員から、意見書(基本高水流量の分担等)について、説明があった。
- ・以上を踏まえ、流域対策の検討方法等について、意見交換を行った。その結果、本日の意見、提案を踏まえ、利水、環境を含め、流域対策、河川対策について、検討していくことを確認した。

4 ワーキンググループからの報告

田村主査から、第 7 回まちづくりワーキンググループ会議(2 月 2 日開催)の協議結果(検討課題、今後のスケジュール等)について、報告があった。

5 その他(今後の開催日程)

- ・第 35 回委員会は、平成 18 年 2 月 23 日(木) 13:30 から、尼崎市立女性・勤労婦人センターで開催する。
- ・第 38 回委員会は、平成 18 年 4 月 6 日(木) 13:30 から開催する。